

令和4年度 授業研究会まとめ

R5. 1. 26 (金) 図書室

思考力・判断力・表現力を育てる指導法の研究

～国語科の教材研究の充実を目指して～ 一年間の振り返りをしました。

旭東小研究仮説

◎魅力的な単元ゴールを設定し、伝え合う良さが実感できるような指導を工夫することで、思考力・判断力・表現力を身に付けるだろう

1 単元のゴールを設定（学びのスイッチ）⇒どの学年も取り組みました。見通しを持たせることもできました。

2 ICT活用⇒どの学年も取り組みました。コラボノートの良さの認知度は相当高まっています。6年生の事例は、柏市の活用事例リーフレット2022に掲載されます。

ひとこと

本日も 柏市教育委員会 指導課 太田真子先生に来校していただき、言葉を育てること（語彙を広げること）、インプットする活動とアウトプットする活動についてわかりやすく話をさせていただきました。特に、今日はどんな活動をさせるか『カリキュラムマネジメント』のキーワードがたくさん出てきました。個別学習・協働学習の話も参考になりました。また、思考ツールの話は今度の授業にも生かしていきたいと思っています。研修に対して、前向きに取り組む良さを感じました。



令和4年度の全体研修【国語】のまとめを終えて⇒さあ!MMGへ…